



令和2年9月24日
海上保安庁

海上交通安全基盤の拡充・強化等について審議

～第14回船舶交通安全部会をWEB会議で開催～

船舶交通安全部会を開催し、交通政策審議会に諮問された「頻発・激甚化する自然災害等新たな交通環境に対応した海上交通安全基盤の拡充・強化」について、前回（第13回船舶交通安全部会[令和2年7月17日]）に引き続き審議します。

1. 開催日程等

日 時	令和2年9月30日（水）10:00～12:00
場 所	国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階海上保安庁会議室
開催形式	WEB会議（一部実参加）
議 事	1. 走錨事故再発防止等に係る海上交通安全基盤の拡充・強化 2. 航路標識の管理・活用のあり方について 3. その他
委 員	別紙のとおり

2. 取材等について

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、報道関係者に限り、冒頭カメラ撮りのみ可とし、会議はWEB上での傍聴のみとさせていただきます。なお、通信状況によって、映像の乱れや一時的な停止があることをご了承ください。
- 取材を希望される社は、9月29日（火）正午までに、以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議のURLをお送りします。

件 名：【WEB傍聴希望】第14回船舶交通安全部会

本 文：氏名、所属、連絡先

送付先：jcghkaikokikaku1-4v3m_atmark_ml.it.go.jp

※迷惑メール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には「@」に変更してください。

- 会議資料及び議事録については、後日、下記国土交通省ホームページにて公開します。

http://www.ml.it.go.jp/policy/shingikai/s303_senpakuanzen01.html

船舶交通安全部会委員名簿

(敬称略、五十音順)

◎委員	河野真理子	早稲田大学法学学術院教授
○〃	二村真理子	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授
臨時委員	伊藤博子	(国研) 海上・港湾・航空技術研究所職員
〃	大久保安広	(公社) 日本海難防止協会専務理事
〃	葛西弘樹	(一社) 日本船長協会会長
〃	北川佳世子	早稲田大学大学院法務研究科教授
〃	工藤裕子	中央大学法学部教授
〃	庄司るり	東京海洋大学大学院学術研究院教授
〃	田久保雅己	UMI 協議会会長
〃	立川博行	全日本海員組合中央執行委員
〃	田渕訓生	日本内航海運組合総連合会理事
〃	蔦井孝典	(一社) 日本旅客船協会副会長
〃	中島孝	(一社) 日本船主協会副会長
〃	長岡英典	(一社) 大日本水産会常務理事
〃	西本哲明	日本水先人会連合会会長
〃	藤田友敬	東京大学大学院法学政治学研究科教授
〃	三浦秀樹	全国漁業協同組合連合会常務理事
〃	村瀬千里	外国船舶協会専務理事

◎：部会長、○：部会長代理